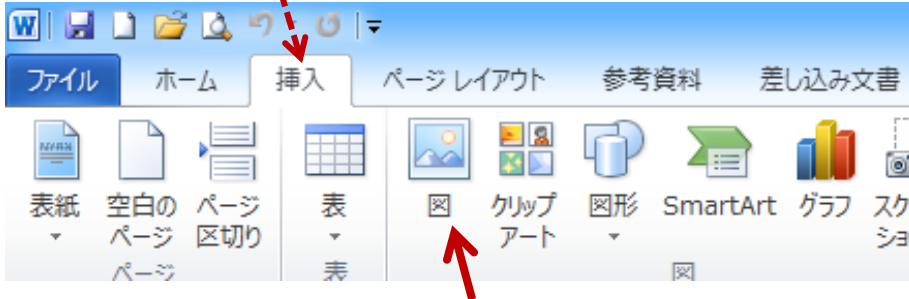


# ワード文章で画像（写真・イラスト）の挿入について

- 先ずカーソルの位置を確認（その位置に挿入される）
- 写真やイラストは「図」や「クリップアート」として扱われる（2010バージョン）
- 「挿入」リボンから（事前に挿入したい写真やイラストの名前や場所を確認しておく事）

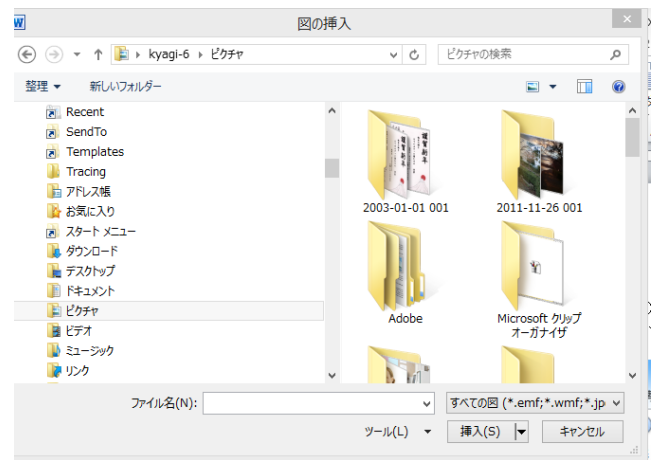


- 1・図をクリック
- 2・クリップアートををクリック

1・図をクリックした場合 ⇒

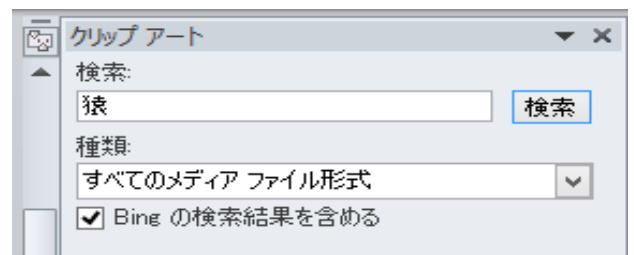
写真やイラストのある場所をスライドを上下して指定する⇒挿入をクリック

- 場所とは デスクトップ・マイドキュメント  
マイピクチャ・ F・G （SD カード等）  
USB メモリに有る場合も・・・F・G・・・
- デジカメに有る場合は SD カードを差し込む

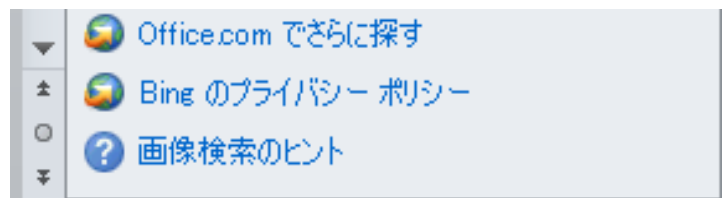


2・クリップアートををクリックした場合⇒

右側に表示された「クリップアート」で検索を掛けて探す



インターネットから探すこともできます。



ダブルクリックで挿入される

3・インターネットから直接画像を挿入する場合（名前を付けて保存して、挿入する事もできますが）  
インターネットを立ち上げて ヤフー画面かグ Google 画面で  
「画像」にチェック 検索欄で検索→画像の上で右クリック⇒「コピー」⇒ワード開く「貼り付け」

## 画像の周辺

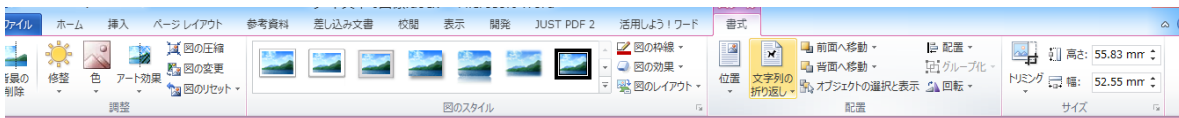
- 拡張子 とは
- ①メタファイル .emf      ベクタ画像ともいう
  - ②ビットマップ .bmp      ラスタ画像ともいう
  - ③.gif    ④JPEG    ⑤png

### pixel(ピクセル)とは

パソコンの画面や、デジタル写真は、小さな四角形の集まりで構成されています。この一つ一つの四角のことを **pixel(ピクセル)** といいます。例えば、上記写真のピクセル数「5516×3714」というのは、横に 5516 個、縦に 3714 個のピクセルが碁盤の目に並んでいるということを表しています。このピクセル一つ一つに 1 色の色がついており、それが組み合わさることで、モザイクのように画像を描写しています。この例の場合、 $5516 \times 3714 = 20486424$  ですので、約 2050 万個のピクセルでこの写真は構成されている、ということになります。ピクセルは画素とも呼ばれますので、約 2050 万画素とも表現できます。この単位はデジタルカメラでよく見られますね。

画像（写真）のサイズを小さくする      「ペイント」ソフトを使用      フリーソフト⇒「リサイズ」

ワード画面での加工      先ず「図」をクリック（選択）      図ツール「書式」がでる

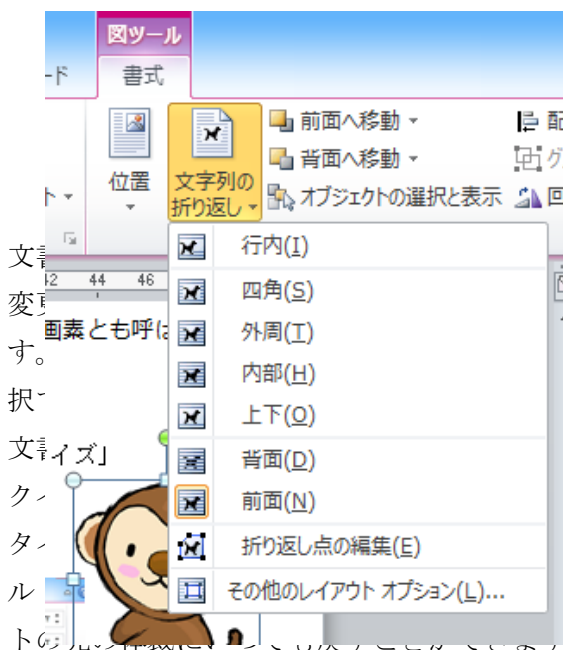


マークの確認      ○ 拡大      ○ 回転      ○ 移動      ○ 黄色のマーク

トリミング ⇒ 選択する ⇒ トリミング（切り取り加工）

Word上の写真を「名前を付けて保存」したい ⇒ コピーして「ペイント」に貼り付けて保存  
デジカメ写真の整理・「Shift」と「Ctrl」の使い方      切り取り・コピー⇒貼り付け

文字列の折り返し      図（写真やイラスト）と文字との関係      初期設定は「行内」に成っているので移動できない。



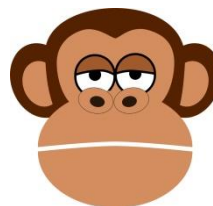
書式 ⇒ 文字列の折り返し

↓ 背面



ブのクイック スタイル ギャラリーで体裁を選択することで簡単にオプションを使用して、文字列に書式を直接設定することもできる。テーマの体裁を使用するか、直接指定する書式を使用するかを選択

「アウト」タブ      いる体裁を変      ます。テーマ      されてあり、



で新しいテーマを選択します。更するには、現在のクイック スタイル ギャラリーとクイック スタイル 文書の体裁を現在のテンプレ

↑ 外周

↑ 全面